

ひかり電話対応機器（RT-200KI）バージョンアップ手順書

最新ファームウェアにバージョンアップする手順を説明いたします。

お客様のご利用環境にあったバージョンアップ手順を下図のフローにそって、選択してください。

START

自動バージョンアップ機能の設定を既におこなっており、ファームウェア更新種別が「即時更新」または「定時更新」に設定されている。

はい

自動的にバージョンアップが行われます。

いいえ

電話機のハンドセットを取り上げた時に、「ピーピーピー」という音が「ツー」の前に聞こえるか？



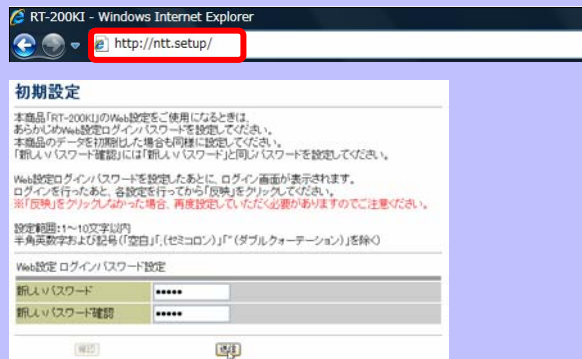
はい

手順 A

電話機からバージョンアップする
→P.2へ

いいえ

RT-200KI本体に接続されたパソコンからブラウザのURL欄に「http://ntt.setup/」と入力すると、以下のような初期設定画面が表示されるか？



はい

手順 B

Web設定画面からバージョンアップする
～初期設定からのバージョンアップ～
→P.3へ

いいえ

手順 C

Web設定画面からバージョンアップする
～バージョンアップお知らせ機能でのバージョンアップ～
→P.6へ

手順 A～Cの他に、ホームページからファームウェアをダウンロードしてバージョンアップする方法もあります。この場合、現在お客様がお使いのファームウェアバージョンによって手順が異なりますのでご注意ください。
→手順 D（P.8）

手順A 電話機からバージョンアップする

【注意】バージョンアップ中は、電話およびインターネット等がご利用いただけませんのでご注意ください。

1. RT-200KIに接続された電話機のハンドセットを取りあげ「ピーピーピーピー」という音が「ツー」の前に聞こえることを確認する

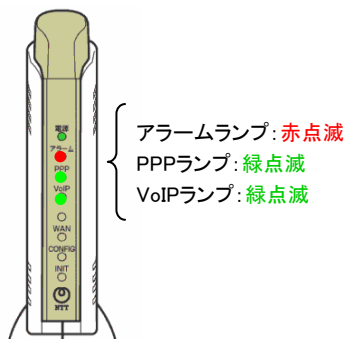


2. 電話機のダイヤルボタンを「***11」とダイヤルする



3. 「ブブ、ブブ、・・・」という音が聞こえたら、ハンドセットをもどす

バージョンアップ中のランプ表示



電話機の電話回線ダイヤル種別を「DP」でお使いの場合は、「PB」に変更してください。

※電話機の電話回線ダイヤル種別の変更方法は、電話機の取扱説明書をご覧ください。

バージョンアップ中は絶対に電源を切らないでください。

バージョンアップ中は、本体の「アラーム」ランプ（赤）、「PPP」ランプ（緑）、「VoIPランプ」が点滅します。

約5分程度でバージョンアップが完了し、その後、通常のランプ表示に戻ります。

手順1で電話機の電話回線ダイヤル種別を変更した場合は、元の設定に戻してください。
※電話機のトーンボタン等で電話回線ダイヤル種別の変更を行った場合は、ハンドセットを戻すと自動的に元のダイヤル種別に戻ります。

詳細については、電話機の取扱説明書をご覧ください。

以上でバージョンアップは終了です。

手順B Web設定画面からバージョンアップする ～初期設定からのバージョンアップ～

【注意】バージョンアップ中は、電話およびインターネット等がご利用いただけませんのでご注意ください。

1. Web設定画面に接続する



PCとRT-200KIのLANポートがLANケーブルで接続されていることを確認し、WebブラウザのURL欄に「http://ntt.setup/」を入力します。

2. Web設定ログインパスワードを入力し、初期設定をする

初期設定

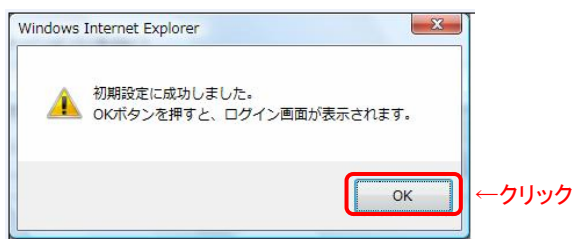
本商品「RT-200KI」のWeb設定をご使用になるときは、あらかじめWeb設定ログインパスワードを設定してください。本商品のデータを初期化した場合も同様に設定してください。「新しいパスワード確認」には「新しいパスワード」と同じパスワードを設定してください。

Web設定ログインパスワードを設定したあとに、ログイン画面が表示されます。ログインを行ったあと、各設定を行ってから「反映」をクリックしてください。※「反映」をクリックしなかった場合、再度設定していただく必要がありますのでご注意ください。

設定範囲: 1～10文字以内
半角英数字および記号(「空白」、「(セミコロン)」、「(ダブルクォーテーション)」を除く)

Web設定 ログインパスワード設定

新しいパスワード		←①パスワードを入力
新しいパスワード確認		←②パスワードを再入力
確認		←③クリック
送信		



RT-200KIにインターネットの接続設定を行わずにご利用いただいている場合、「初期設定」が表示されます。セキュリティ確保のために「Web設定ログインパスワード設定」にて、パスワード設定をしてください。

「新しいパスワード」、及び「新しいパスワード確認」を入力後、[確認]、[送信]の順にクリックしてください。

(※注意) Web設定ログインパスワードは忘れないようにメモ等して安全な場所に保管しておくことをお勧めします。

3. Web設定画面へログインする

[ntt.setupに接続]が表示されます。

[ユーザー名]に「admin」と入力し、[パスワード]に初期設定時に設定したWeb設定ログインパスワードを入力し、[OK]をクリックします。

4. 初期設定をする

インターネットサービスプロバイダ設定
インターネット接続先を設定してください。

接続ユーザ名	
	(例: aaa@xxxxxxxx.ne.jp, bbb@xxxxxxxx.or.jp)
接続パスワード	
接続パスワード確認	
確認 送信	

インターネット接続先を設定しない場合 **こちら** ←クリック

「インターネット接続先を設定しない場合」－「こちら」をクリックします。

★ ファームウェアバージョンによって、表示される画面が異なります。

【Ver.01.03.0004以降の場合】

「インターネット接続先を設定せずに次に進みます。よろしいですか？」というダイアログが表示されますので[OK]をクリックします。

「引き続きファームウェアの更新確認を行います。」というダイアログが表示されますので[OK]をクリックします。

「ファームウェア更新確認中」という画面が表示され、ファームウェアをダウンロードします。

ファームウェア更新確認中は絶対に電源を切らないでください。

【Ver.01.02.0000以前の場合】

「再起動を行います。よろしいですか？」というダイアログが表示されますので[OK]をクリックします。

「再起動中」という画面が表示され、設定情報を反映するために再起動します。

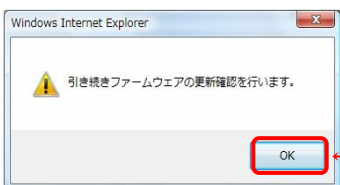
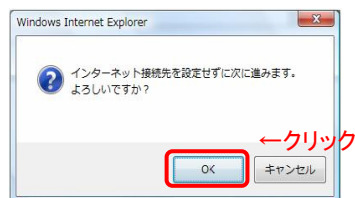
処理中は絶対に電源を切らないで下さい。

再起動が終了するとトップ画面（「かんたん設定」）に戻ります。

ここから先は、**手順Dの1**（→P.8）から同様の手順になりますのでそちらをご参照下さい。

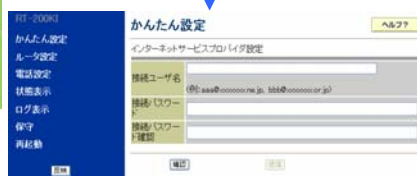
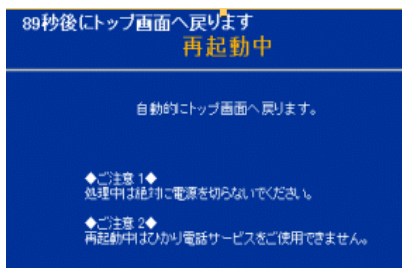
手順B

【Ver.01.03.0004以降の場合】



そのまま次へ
(→P.5)

【Ver.01.02.0000以前の場合】



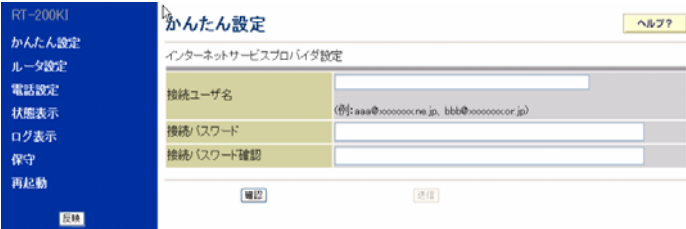
手順Dの1（→P.8）

5. ファームウェア更新中画面を確認する



左図のような画面が表示され、ファームウェア更新が開始されます。

ファームウェア更新が完了するまで、絶対に電源を切らないでください。



ファーム更新が完了すると、トップ画面（「かんたん設定」）に戻ります。更新が完了するまでに約5分程度かかります。

6. ファームウェアバージョン確認する



設定画面のメニュー「状態表示」から「装置状態表示」を選択し、「装置状態表示」画面を開きます。

「ファームウェアバージョン」がWeb116に掲載されている最新のバージョンが表示されていれば、バージョンアップは正常に完了しています。それ以外が表示されている場合は正常にバージョンアップされていません。

手順Dの1（→P.8）から再度ファームウェア更新を行ってください。

以上でバージョンアップは終了です。

手順B

手順C

Web設定画面からバージョンアップする

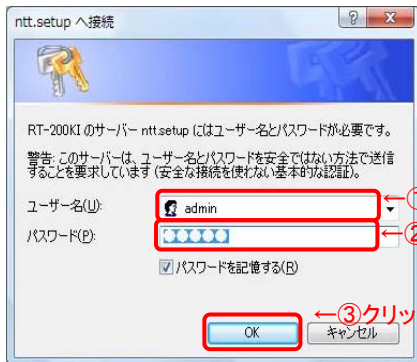
～バージョンアップお知らせ機能でのバージョンアップ～

【注意】バージョンアップ中は、電話およびインターネット等がご利用いただけませんのでご注意ください。

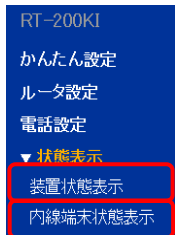
1. Web設定画面に接続する。



2. Web設定画面にログインする。



3. ファームウェア更新確認を行う。



「ファームウェアバージョン」が項番4でWeb116からダウンロードした最新のバージョンが表示されていれば、バージョンアップは正常に完了しています。それ以外が表示されている場合は正常にバージョンアップされていません。

装置状態表示

バージョン		
	現在のバージョン	最新のバージョン
ファームウェアバージョン	01.04.0001 ←③バージョンを確認	00018
アップデート状態	新しい更新があります。 ダウンロードを実行すると、ファームウェアが更新されます。	
ファームウェア手動アップデート		
ファームウェア更新	更新確認	ダウンロード実行

↑ ④クリック



ファームウェア手動アップデート		
ファームウェア更新	更新確認	ダウンロード実行

↑ ⑤クリック

PCとRT-200KIのLANポートがLANケーブルで接続されていることを確認し、WebブラウザのURL欄に「http://ntt.setup/」を入力します。

[ntt.setupに接続]が表示されます。

[ユーザー名]に「admin」と入力し、[パスワード]に初期設定時に設定したWeb設定ログインパスワードを入力し、[OK]をクリックします。

設定画面のメニュー[状態表示]から[装置状態表示]を選択し、[装置状態表示]画面を開きます。

「ファームウェアバージョン」がWeb116からダウンロードした最新のバージョンが表示されていれば、バージョンアップは正常に完了しています。それ以外が表示されている場合は[更新確認]をクリックします。

※[更新確認]した後、「更新確認に失敗しました」というメッセージが出力された場合は、**手順D** (→P.8) を参照して、再度バージョンアップを行ってください。

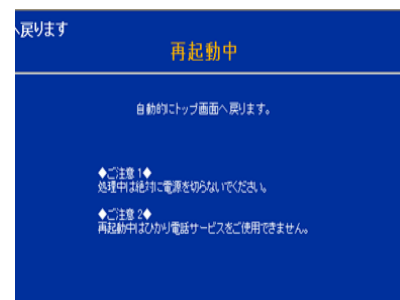
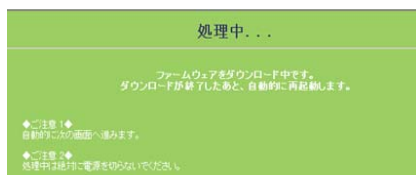
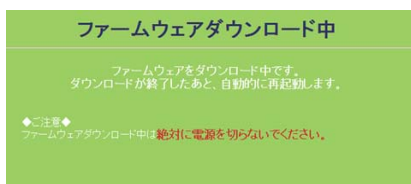
「新しい更新があります。ダウンロードを実行すると、ファームウェアが更新されます。」というメッセージが出力されます。

[ダウンロード実行]ボタンをクリックします。

4. ファームウェア更新画面を確認する。

【Ver.01.03.0004以上の場合】

【Ver.01.02.0000以下の場合】



5. ファームウェアバージョン確認する。



ファームウェア更新中は左図のような画面が表示されます。

※ファームウェアバージョンによって、表示される画面が異なります。

バージョンアップが完了するまで、絶対に電源を切らないでください。

ファームウェア更新が完了すると、トップ画面（「かんたん設定」）に戻ります。更新が完了するまでに約5分程度かかります。

設定画面のメニュー[状態表示]から[装置状態表示]を選択し、[装置状態表示]画面を開きます。

「ファームウェアバージョン」が Web116 に掲載されている最新のバージョンが表示されていれば、バージョンアップは正常に完了しています。それ以外が表示されている場合は正常にバージョンアップされていません。

手順Dの1（→P.8）から再度ファームウェア更新を行ってください。

以上でバージョンアップは終了です。

手順D Web設定画面からバージョンアップする ～ダウンロードしたファームウェアでバージョンアップ～

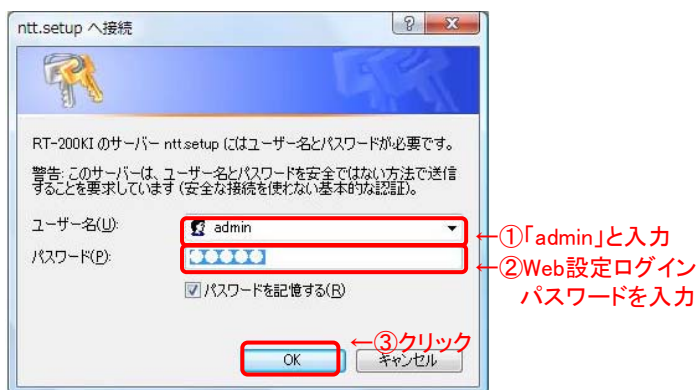
【注意】 バージョンアップ中は、電話およびインターネット等がご利用いただけませんのでご注意ください。

1. Web設定画面に接続する



PCとRT-200KIのLANポートがLANケーブルで接続されていることを確認し、WebブラウザのURL欄に「http://ntt.setup/」を入力します。

2. Web設定画面へログインする



[ntt.setupに接続]が表示されます。
[ユーザー名]に「admin」と入力し、[パスワード]に初期設定時に設定した「Web設定ログインパスワード」を入力し、[OK]をクリックします。

3. ファームウェアバージョンを確認する



設定画面のメニュー[状態表示]から[装置状態表示]を選択し、[装置状態表示]画面を開きます。

「ファームウェアバージョン」がWeb116に掲載されている最新のバージョンが表示されていれば、バージョンアップは正常に完了しています。それ以外が表示されている場合は、そのまま手順4にお進みください。

4. ファームウェアをダウンロードする

ダウンロードファイル

バージョンアップ方法は、以下手順書をダウンロードしてご覧ください。

- バージョンアップ手順書
RT200KI-verup.pdf 約0.6 MB

- ソフトウェア（ファームウェア）
RT-200KI-05.00.00.0018

開く(O)

新しいウィンドウで開く(N)

対象をファイルに保存(A)...

対象を印刷(P)

↓ ①右クリック

← ②クリック

※ 青文字の部分を右クリックして「対象をファイルに保存(A)…」を選択してダウンロードしてください。

5. Web 設定画面に接続する

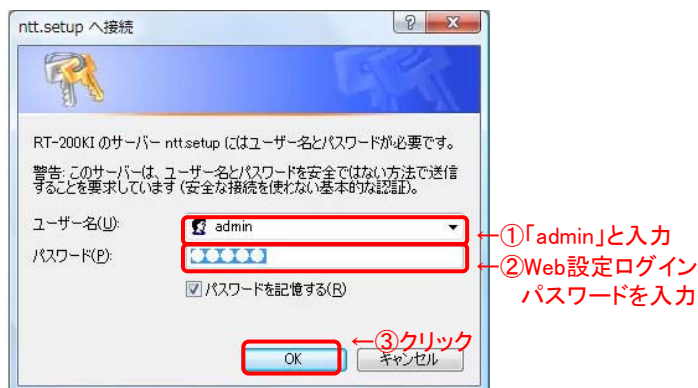


下記ダウンロードページにアクセスします。
<http://web116.jp/ced/support/version/>

「ひかり電話対応機器（RT-200KI）ファームウェア」をクリックします。開いたページの「ダウンロードファイル」にある「ソフトウェア（ファームウェア）」と記載されたファームウェアをダウンロードします。

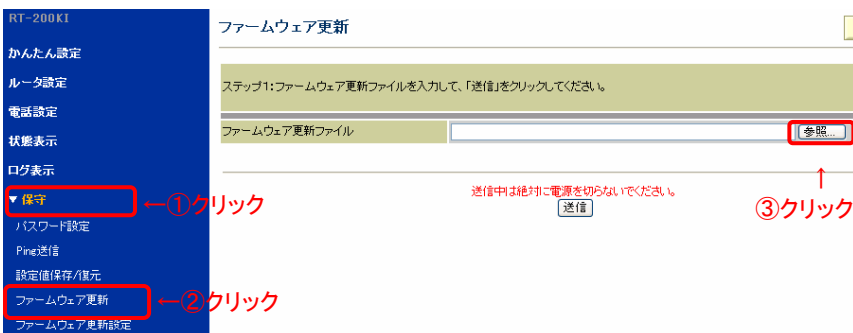
PCとRT-200KIのLANポートがLANケーブルで接続されていることを確認し、WebブラウザのURL欄に「http://ntt.setup/」を入力します。

6. Web 設定画面へログインする



[ntt.setupに接続]が表示されます。[ユーザー名]に「user」と入力し、[パスワード]に初期設定時に設定した管理者パスワードを入力し、[OK]をクリックします。

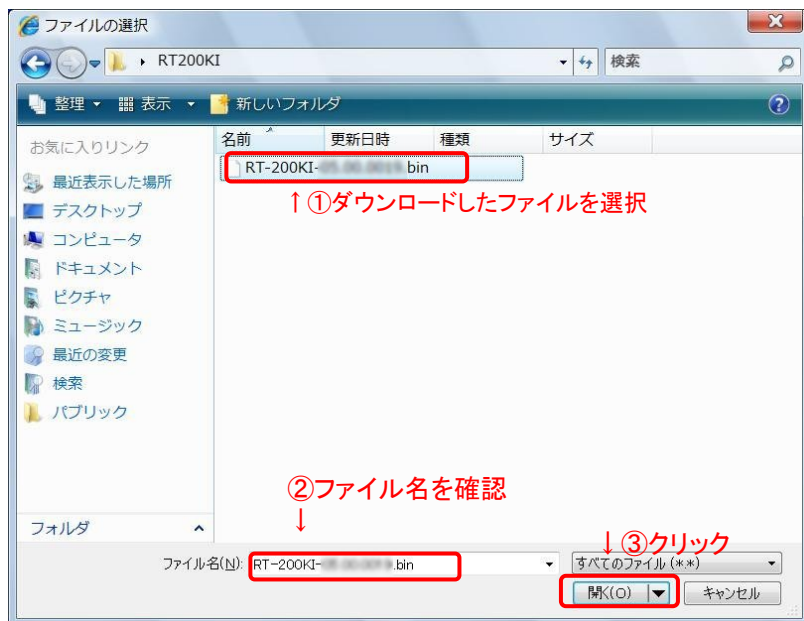
7. 「ファームウェアの更新」画面を開く



設定画面のメニュー[保守]から[ファームウェア更新]を選択し、[ファームウェア更新]画面を開きます。

開いたら、画面の[参照]ボタンをクリックします。

8. ファームウェアを更新する。



ダウンロードしたファイルを選択し、ファイル名を確認後、[開く]をクリックします。

ファームウェア更新

ヘルプ??

ステップ1: ファームウェア更新ファイルを入力して、「送信」をクリックしてください。

ファームウェア更新ファイル	RT-200KI-... bin	参照...
---------------	---	-------

↑ ①選択したファイルを確認

送信中は絶対に電源を切らないでください。

← ②クリック

選択したファイルを確認、[送信]をクリックします。

ファームウェア更新

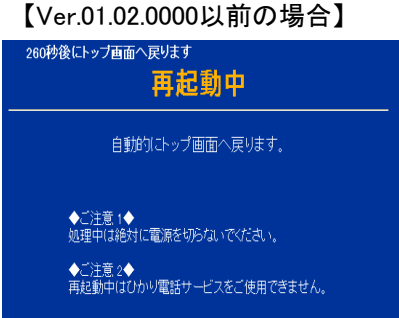
ステップ2: ファームウェア更新を実行し、再起動を行います。

実行中は絶対に電源を切らないでください。

← クリック

「実行」 をクリックします。

9. ファームウェア更新画面を確認する



バージョンアップ中は左図のような画面が表示されます。

※ファームウェアのバージョンによって、表示される画面が異なります。

バージョンアップが完了するまで、絶対に電源を切らないでください。

バージョンアップが完了すると、トップ画面（「かんたん設定」）に戻ります。更新が完了するまでに約5分程度かかります。

10. ファームウェアバージョンを確認する。



設定画面のメニュー[状態表示]から[装置状態表示]を選択し、[装置状態表示]画面を開きます。

「ファームウェアバージョン」が項番4でWeb116からダウンロードした最新のバージョンが表示されていれば、バージョンアップは正常に完了しています。それ以外が表示されている場合は正常にバージョンアップされていません。

(→P.8) から、再度バージョンアップを行ってください。

以上でバージョンアップは終了です。